



包括連携協定締結式

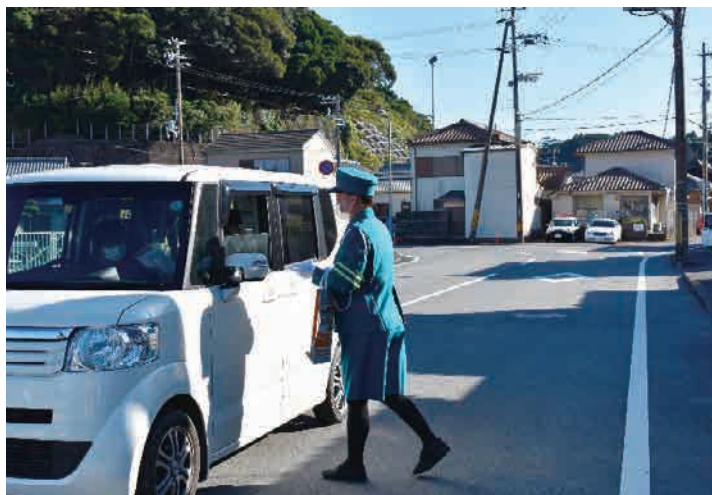
1月15日（金）、役場において、太地町と日本郵便株式会社との包括連携協定締結式を行いました。

この協定は、太地町の住民サービスの向上、地域の一層の活性化を図ることを目的として締結するものです。連携する内容は、防災・災害対策に関すること、安心・安全な暮らしの実現に関すること、未来を担う子どもの育成に関すること、地方創生に関することなどです。

太地町と日本郵便株式会社との間では、これまでもご当地オリジナルポストの設置、オリジナル切手の作成、小地域ネットワーク活動「ふれあいネット」（住民の見守り活動）への参画など様々な連携を実施していますが、これを契機に住民生活のさらなる向上が図られることが期待されます。

目 次

トピックス	2
議会報告	3
住民福祉課便り	4
お知らせ	6
くじらの博物館便り	8
保健衛生関係行事予定	10



12/1(火) **交** 通安全街頭啓発

12月1日～10日の「わかやま冬の交通安全運動」に合わせて、小畑石油付近の交差点において、交通事故防止を目的とした街頭啓発を行いました。

新宮警察署、交通安全協会、交通安全母の会、交通指導員方々のご協力の下、ドライバーや通行人の方に啓発物資を配布し、交通安全を呼びかけました。

1/6(水) **あ** おぞら体操

暖海ゲートボール場、森浦寺前、平見消防屯所前において、あおぞら体操を開催しました。

ラジオ体操と、町の健康体操「くじらのまちで元気になるうよ」を行いました。

個々の筋力や体調に応じて無理なくできる15分程度の体操となっています。毎週水曜日と木曜日に町内の各場所で行っていますので、皆様お気軽にご参加ください。

(詳しくは、広報誌巻末または回覧でのお知らせをご覧ください)



1/8(金) **表** 彰伝達式

公民館において、令和3年優良消防団員表彰伝達式を行いました。

優良消防団員として、勤続15年の団員に対し東牟婁消防協会会長表彰の伝達、勤続10年の団員に対し町長表彰の伝達、年間出動皆勤団員に対し団長表彰を行いました。

表彰を受けたのは、次の皆様です。(敬称略、分団順)

東牟婁消防協会会長表彰…福田 忠由

町長表彰…脊古 英義、東 紳太郎、南 景太

団長表彰…浦 直宏、清水 洋介、海野 洋平、美代取 啓介、藪内 健、向井 伸介、植本 亮太、濱地 真也、玉置 功治、垣内 真理、川崎 奈美、岡本 育子

皆様おめでとうございます。

議 会 報 告

令和2年第4回太地町議会定例会

令和2年第4回太地町議会定例会が、12月16日に開会しました。

今定例会には町長から、承認の件1件、条例の制定2件、条例の一部改正5件、補正予算4件、その他3件が提出され、審議されました。

一般質問では、4名の議員から質問が行われ、町政一般について町の考えを問われました。

専決処分の承認

※職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例 **【承認】**

条例の制定

※太地町議会議員及び太地町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定 **【賛成多数で可決】**

※太地町冷凍施設の設置及び管理に関する条例の制定 **【可決】**

条例の一部改正

※職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例 **【可決】**

※令和2年度税制改正に伴う特例基準割合の整備に関する条例 **【可決】**

※太地町国民健康保険条例の一部を改正する条例 **【可決】**

※太地町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例 **【可決】**

※太地町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 **【可決】**

補正予算

※令和2年度太地町一般会計補正予算（第6号） **【可決】**

※令和2年度特別会計太地町介護保険事業補正予算（第3号） **【可決】**

※令和2年度特別会計太地町後期高齢者医療保険事業補正予算（第2号） **【可決】**

※令和2年度特別会計太地町くじらの博物館事業補正予算（第4号） **【可決】**

その他

※字の区域及び名称の変更 **【可決】**

※東牟婁郡町村新宮市老人福祉施設事務組合規約の変更 **【可決】**

※太地町冷凍施設建設工事請負契約の変更 **【可決】**

一般質問

※漁 野 尚 登 議員

1 コロナ禍における臨時交付金について

①臨時交付金の使途について

2 くじらの博物館について

①三軒町長が就任してから譲渡した小型鯨類（シャチを含む）について

②企業会計への移行について

3 太地町の防災について

①通学路におけるブロック塀の調査について

②空き家対策について

4 清掃センターはまゆうについて

①清掃センターはまゆうの今後について

5 太地町の構想について

①鯨の海構想について

※久 原 拓 美 議員

1 災害時の平見台への連絡道路について

①3本目の道路新設に向けてその必要性について

2 町民への配布物及び回覧物について

①超高齢化、with コロナの新しい時代の回覧物のあり方について

※森 岡 茂 夫 議員

1 都市計画マスタープランについて

現在進行中の都市計画マスタープラン作成は、議会との情報共有と住民への広報が必須。その観点から質す。

①委員会構成について

②委託業者と選定方法について

③進捗状況と今後の予定について

④主な課題について

2 事前復興計画について

復興計画は災害が発生してからでは遅い。平時に議会、住民とじゅうぶん話し合うことが減災の要。その観点から質す。

①委員会構成について

②委託業者と選定方法について

③進捗状況と今後の予定について

④主な課題について

※花 村 計 議員

1 行政コスト削減について

①例規集等の印刷コスト削減について

②ペーパーレス化について

2 コロナ禍の予算執行について

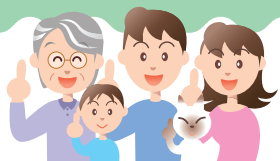
①今年度の執行状況について

②来年度の予定について

3 太地町の奨学金制度等について

①現状について

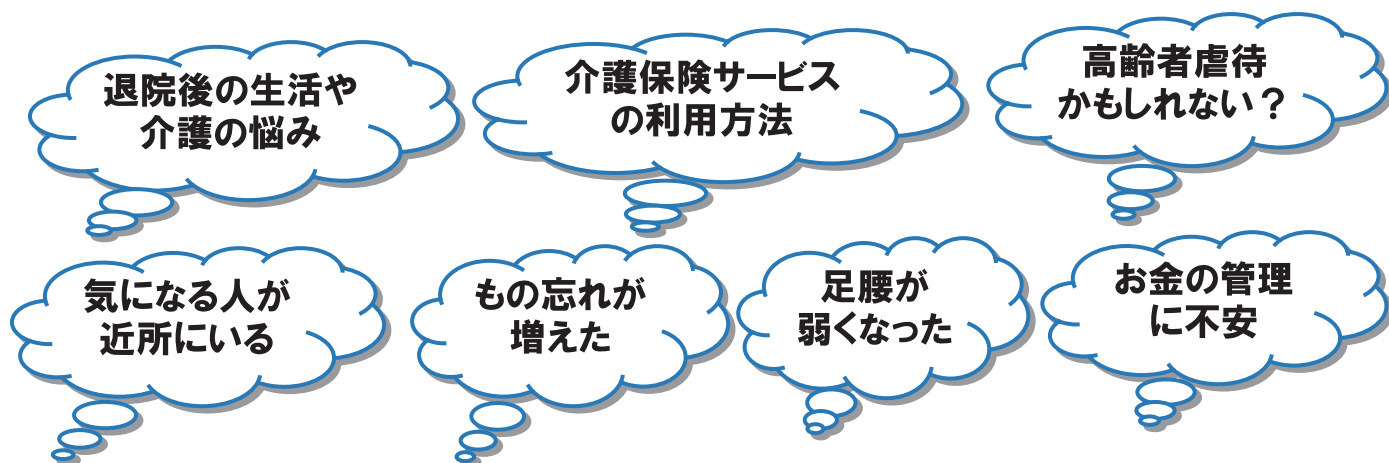
②コロナ禍での運用について



住民福祉課だより

地域包括支援センターからのお知らせ

地域包括支援センターは高齢者の総合相談窓口です



高齢社会が進み、町の高齢化率は43.3%で、10人に4人以上は高齢者となっています。（令和3年1月1日現在）一人暮らしの高齢者世帯や高齢者のみの世帯も増えています。

高齢者の介護では、家族や周りの人の負担も大きく、さまざまな問題や悩みが生じることもあります。そんなときは一人で抱え込まず、早めにご相談ください。町では、高齢者の生活に関するどんな相談にも応じる相談窓口として**地域包括支援センター**を住民福祉課内に設置しています。

地域包括支援センターとは

高齢者本人やその家族、近隣に暮らす人からの、介護や生活全般の悩み・相談に対して、主任ケアマネージャー、保健師、社会福祉士、看護師、理学療法士等の専門の職員が連携し、適切なサービスの紹介や、解決のための支援をします。略して「**ほうかつ**」と呼ばれています。お気軽にご相談ください。（TEL 59-2335）

介護予防事業を実施しています。
（開催日等は広報たいじ最終面や回覧等でお知らせします）

- ・なかよし体操
- ・レッドコード教室
- ・ポールウォーキング講座
- ・男の人のトレーニング塾
- ・マシントレーニング講座
- ・あおぞら体操 など

「ほうかつ」では看護師による訪問活動を行っています



体調お変わりありませんか？（^o^）

地域包括支援センターの看護師が、感染予防に留意しながら、町内に住む高齢者の方のお宅（主に70歳以上の高齢者世帯）を巡回訪問し、血圧を測ったり、ご相談を受けたり、健康面等のサポートをさせていただきます。

生活習慣病予防教室



開催のご案内

いつまでも健康な毎日が送れるよう、生活習慣から起こるさまざまな病気についての予防法をお伝えします。下記の内容のとおり、全2回のテーマに分けて行いますので、皆さまのご参加をお待ちしています。

第1回 健康づくりのために

2月24日（水）

13:30～15:00

多目的センターにて

- ・健診結果の見方
- ・食生活や運動習慣について
- ・糖尿病、重症化予防のお話など
- ☆ 健康づくりに関する講座を行います。

※健診を受けられた方は、結果通知書をご持参ください。



第2回 運動をしましょう！

2月26日（金）

13:30～15:00

多目的センターにて

- ・運動前の注意点
- ・運動の効果的な方法
- ・オスズのエクササイズ（実技）
- ☆ ラジオ体操など、簡単な筋トレを行います。

※タオルや飲み物、動きやすい服装でお越しください。



注：感染症予防対策にご協力ください *地域の感染状況により、急遽中止になる場合があります。

密集を避けるため、参加人数を制限させていただきます。参加を希望される方は、必ず下記までお申し込みください。募集定員は、両日それぞれ **25** 名程です。なるべく両日参加できる方が優先となります。希望者が多い場合、抽選となりますので、外れた方のみご連絡いたします。

また、参加当日は、ご自宅で体温および体調を確認の上、マスクの着用をお願いします。発熱や風邪症状がある場合は、参加できませんのであらかじめご了承ください。

*この教室は、R2年12月に開催した生活習慣病予防教室とおおよそ同じ内容です。

申し込み：住民福祉課 健康教育係 Tel 59-2335（代表）

締め切り：令和3年2月16日（火）午後5時まで

太地町 生き生き情報コーナー

お知らせ

30歳から公務員を目指す!!自衛官(学生)等の募集案内

受検種目	応募資格	受付期間	試験日	試験会場
自衛官候補生	18歳以上 32歳以下の男女	年間を通じて行っております	受付時にお知らせいたします	受付時にお知らせいたします

【お問い合わせ】 就職や転職等をご検討の方は是非お問い合わせください。説明会平日随時、自衛隊新宮地域事務所(新宮高校正門前) ※来場自由 電話:0735-21-3449

お知らせ

和歌山大学南紀熊野サテライト受講生募集

2021 年前期の①大学院科目履修生(4科目)と②学部開放授業受講生(2科目)を募集します。

※詳細についてはホームページをご覧ください、事務室にお問い合わせください。

【日時】 令和3年4月から8月の間で各授業科目を順次開催(土曜日に開講)

【場所】 県立情報交流センター Big・U(田辺市)

【対象】 ①大学を卒業した者又は同等以上の学力があると認められる者 ②18才以上の者(高校生は別途「高校生を対象とした大学授業の公開制度」より受講可能です。詳細は和歌山大学ホームページを確認ください。)

【定員】 ①各10名 ②各30名 【費用】 ①検定料5,000円、入学料10,000円、受講料各14,400円 ②登録料7,000円、聴講料各10,000円 【備考】 新型コロナウイルス感染状況によっては、オンラインによる遠隔授業を行う場合、または授業を中止する場合があります。

【申込】 所定の申込書(申込先、ウェブサイトで配布)を郵送 ①〒640-8510 和歌山市栄谷930「学務課学務支援室経済学部係」 ②〒646-0011 田辺市新庄町3353-9-102「和歌山大学南紀熊野サテライト」

【申込期日】 ①2月26日(金) ②4月21日(水)

【問合せ】 和歌山大学南紀熊野サテライト

電話:0739-23-3977 FAX:0739-23-3978 Eメール:nankuma@ml.wakayama-u.ac.jp

お知らせ

皆様の暮らしがますます便利に。ICカード「ICOCA」エリア拡大のお知らせ

JR西日本では2021年3月13日より、きのくに線紀伊田辺駅 から新宮駅までの全駅でICOCAが使えるようになります。

ICOCAはパスケースに入れたまま自動改札機にタッチするだけで簡単に鉄道をご利用できます。

また、街なかのコンビニやスーパー等でお買い物にも使えます。

この機会に是非ICOCAをご利用ください。詳しくはICOCAで検索!

西日本旅客鉄道株式会社 和歌山支社

お知らせ

「緑の募金」(家庭募金)について

町民の皆様におかれましては、「緑の募金」活動にご協力を頂きまして誠にありがとうございます。

さて、毎年1月頃に、区長会を通じて、「緑の募金」(家庭募金)へのご協力をお願いしておりましたが、新型コロナウイルス感染予防対策として、人との接触の機会を避けることから、今年度は、募金の協力依頼を行いませんので、よろしくお願い致します。

なお、「緑の募金」事業は通常通り実施しており、産業建設課窓口には募金箱を設置しております。

太地町緑化推進会
産業建設課

太地町消防団員募集

次のとおり団員を募集します。

●活動内容

町内で発生した水火災等の災害時に防御や救助作業を行います。また、毎月25日に消防演習を実施し、放水、器具点検、礼式訓練等を行い、水火災の予防及び警戒心の喚起に努めています。

●主な行事

毎月	消防演習（8月、10月除く）	10月	祭典行事警戒
4月	辞令交付式	12月	年末警戒
8月	花火大会及び柱松警戒	1月	消防出初式

本町に居住する満18歳以上の方で、消防団活動に真摯に取り組むことができる熱意のある方は下記までご連絡ください。

【消防団事務局】総務課 消防団係 電話：59-2335

防災行政無線（町内マイク放送）についてのお知らせ

◎個別受信機を貸与しています

本町では防災行政無線（町内マイク放送）の整備を進めております。

これまで使用していただいていた防災ラジオ（三角形）に代わり、戸別受信機（四角形）を無償に貸与させていただいております。

ご希望される方は、設置申し込みが必要となりますので、役場に備え付けの「戸別受信機 設置申込書」に必要事項を記載の上、提出してください。（申し込みの際は、印鑑をご持参ください。）後日、ご都合のよい日時に取り付けいたします。ご不明な点など、お問い合わせください。

問い合わせ先・・・総務課 防災係 電話：59-2335

◎メールを登録すると放送の内容がメールで届きます

bousai.taiji-town@raidan2.ktaiwork.jp

防災行政無線（マイク放送）の内容伝達手段として、以下のサービスを提供しておりますので、是非ご利用ください。空メールを送信していただきますと、メールが届きます。メール内のURLから希望する配信情報を選択し、登録をしてください。



←こちらのQRを読み込んでも送信できます。
(通信費用は、ご利用の方の負担となります。)

ご不明な点など、お問い合わせください。

問い合わせ先・・・総務課 防災係 電話：59-2335



石垣記念館創立30周年

The 30th Anniversary of the Ishigaki Memorial Museum of Art

「移民の子」

An Immigrant's Son

石垣記念館が創立30周年を迎える。創設者は石垣栄太郎の妻の綾子である。社会の不正に怒りを覚え、それを目に見える形に表したのが栄太郎の絵であって、その押さえられぬ感情は、アメリカで移民として生きる彼の内側から湧き上がってきたと綾子は夫の死の直後に記した。

「紀州の太地漁村に生まれて、16のとき、移民の子として渡米し、製材工場やレストランのボーイ、ホテルの掃除人、富豪の下男と、下積みの労働をつづけて、絵の世界に、生きる道を見出した栄太郎は、社会の歪に敏感だった。若いからだに、精いっぱいその歪みをうけとめて、アメリカ社会の荒波を、くぐりぬけてきた栄太郎だった。彼は内部にたぎる憤りは、画面の上にたたきつけずにはいられない。」(石垣綾子『追憶の記・愛と別れ』)

栄太郎は「移民の子」であった。父の政次に呼ばれて、明治42年(1909)10月末に横浜で丹波丸に乗り込んだ。このとき15歳で、県立新宮中学校は中退した。シアトル港で息子を出迎えた父は、働いて小金がたまったら太地に戻って店を開こうと言ったという。二人は郊外の製材工場で働いた。日曜日でも外出せず、食べて働くだけの生活で、その仕事も一月半ほどでなくなった。

年明け早々、二人が次に目指したのはカリフォルニア州バーカーズ・フィールドだった。政次が、新開地なので給料が良いと聞いたという。ロサンゼルス市の北西約200キロに位置するその町は、1896年に石油が発見されて急速に都市化していた。二人は、一緒にいた同郷の人々と連れ立って出発した。

太地は「移民の村」であった。政次の渡米は二度目で、妹も滞米していた。ただし太地の人々が集まっていたのはロス港の周辺であった。アメリカの家庭に普及し始めたマグロやイワシなどの缶詰を作る工場が港

の一角にあるターミナル島に建設されると、熊野の海辺で育った男たちは漁師として雇われ、女たちは缶詰工場で働いた。

政次は太地では漁師ではなく舟大工であった。だからロス港ではなくバーカーズ・フィールドだったのかもしれない。幼少の栄太郎は、滝川喜之助という人が父の作った鯨舟に松竹梅など吉祥の意匠を描くのを見て絵に興味を持ったと述べている。明治11年(1878)12月末に太地鯨組は遭難し、百名以上が行方不明となった。八丁櫓で極彩色の鯨舟もやがて不要になると舟大工は海を渡り、絵師も塗る対象が変わったからか、滝川家の屋号は「ちょうちんや」である。



渡米した頃の栄太郎と政次
(太地町立石垣記念館所蔵)



船を守るウミガメ①

「おまえら、ウミガメやらマンボウを食べるって本当か?かわいそうに…。この辺ではウミガメがとれたら、酒を飲ませて海に帰すんやぞ」有田の漁師さんに、冗談交じりに言われた言葉です。有田市の有田箕島漁協は、紀伊水道に面する県北部にあります。同漁協の初島漁業地区では、昔は地引網が盛んに行われており、浜にはウミガメが産卵しに来ていたそうです。しかし、ウミガメを食べるという食文化は昔からないようです。一方、紀南地方の太地や宇久井、大島では、昔は定置網で混獲されたウミガメを食べることもあったようで、「昔は、ウミガメの肉をドラム缶でたまねぎやじゃがいもと炊いて、醤油を付けて食べた」というお話を聞くこともあります。ある地域ではウミガメを(お酒を飲ませるほど)丁重に扱い、違う地域では資源として利用するというこの差は、どこから来るのでしょうか?

「熊野山海民俗考」では、ウミガメと人との関わりについて、以下のように紹介されています。三重県南牟婁郡紀宝町井田では、「カメが浜の奥へ卵を産む年は大きな台風がたくさん来る。港近くへ生む年は台風が来ない。」として、台風の時には卵が水にさらわれないところまで波が来ると語り伝えたそうです。新宮・王子ヶ浜でも大正生まれの漁師さんから同じような話が聞かれ、カメを大切に守ってきたそうです。その一方、三重県熊野市二木島町新田の棚田で稲作農業を営む大正生まれの方によれば、昔はウンカ駆除に亀の油を使ったと言います。二木島の漁師に米とカメを交換してもらうのですが、解体の時に甲羅の内側に油を残して剥ぎ、ウンカ除けに使う時はカメの甲羅の内側を上に向けて置き、甲羅の一方から水を受け、反対側に出し口を付けることで、カメの油を含んだ水が田に流れ込むというしくみでした。和歌山県古座町の田原でも同様にカメの甲羅をウンカ除けに使ったそうです。なぜ地域ごとにこのような差があるのか

について、著者の野本氏は、「ウミガメは、産卵は磯地ではできないので、砂浜などの浜地で行う。浜地の漁民の中心的漁業は地引網であり、船も浜に置いている。つまり、砂浜をカメと共用している。前述のように、カメは気象のことを教えて船を守ってくれるのだから、カメを殺したり食べたりすることはなかった。一方、二木島は深い入り江に面した浦で地引網の不可能な地域であり、水田耕作も兼ねていた。このように、同じ熊野の海岸部でも海岸地形や漁業のありようによって、ウミガメに対する意識も、利用も異なる」(要約)としています。

人と自然とのかかわりは、農村より漁村の方がより多様性に富んでいると言われます。それぞれの浦(漁村)によって、磯や浜、潮の流れ、海底地形、獲れる水産物、他にどのような産業があり漁業とどう結びついているのか等の諸条件は全く異なるからです。戦後、地方から都市部への人口流出や町村合併が進み、かつての「浦」は消滅したかのように思える時があります。冒頭の初島漁業地区でも、石油工場の進出と海浜地の埋め立てにより砂浜は姿を消しました。しかし、文字にもされない何気ない慣習の中にも、人と生き物の関わり方の多様性を垣間見ることがあります。



初島漁業地区

《保健衛生関係 2 月行事予定》

※今後の新型コロナウイルスの流行状況により、変更する場合があります。

健康相談

月 日	事業名	時 間	場 所
2 月 16 日 (火)	乳幼児健康相談	10:00 ~ 11:30	ふれあいルーム
2 月 17 日 (水)	成人健康相談 (血圧測定)	10:30 ~ 11:30	公 民 館
		13:00 ~ 13:30	平見集会所
		13:45 ~ 14:15	老人憩の家
		14:30 ~ 15:00	寄水集会所
2 月 22 日 (月)	成人健康相談 (血圧測定)	14:15 ~ 14:45	森浦集会所

※乳幼児健康相談は事前予約制となっていますので、ご了承ください。

※成人健康相談 (血圧測定) で、検尿を希望の方は、ご自宅で採尿し、ご持参ください。

※森浦集会所で開催する成人健康相談 (血圧測定) は、都合により時間が変更となっていますので、ご注意ください。

健康教育

月 日	事業名	時 間	場 所
2 月 1 日 (月) 2 月 15 日 (月)	なかよし体操	13:30 ~ 14:10	東新集会所 ※平見、寄子路、水の浦、暖海地区の方
2 月 8 日 (月) 2 月 22 日 (月)	なかよし体操	13:30 ~ 14:10	東新集会所 ※大東・小東・新屋敷地区の方 森浦集会所 ※主に森浦地区の方

※感染症予防のため、時間を変更しておりますので、ご注意ください。 ※初めて参加される方は、太地町地域包括支援センター (59-2335) までお問合せください。

月 日	事業名	時 間	場 所
2 月 3 日 (水) 2 月 10 日 (水) 2 月 17 日 (水) 2 月 24 日 (水)	あおぞら体操	9:30 ~ 9:45 10:00 ~ 10:15 10:30 ~ 10:45	暖海ゲートボール場 森浦寺前 (トイレ横) 平見消防屯所前
2 月 4 日 (木) 2 月 18 日 (木) 2 月 25 日 (木)	あおぞら体操	9:30 ~ 9:45 10:00 ~ 10:15 10:30 ~ 10:45	多目的センター駐車場 東の浜ふれあい広場 平見公園

※ラジオ体操等を行います。感染症予防のため、なるべくマスクを着用の上、ご参加ください。

※2月11日 (木) は祝日のため休止します。

健診

月 日	事業名	時 間	場 所
2 月 25 日 (木)	4 か月児 10 か月児健診	9:10 ~ 10:30	那智勝浦町福祉健康センター



地形等に慣れるための「慣熟飛行」の一環で、訓練を重ねています。新消防防災ヘリの愛称は、初代と同じ「アルプス」です。今後、消火や救助の訓練も行い、令和3年度中の運行再開を目指しており、県民の生命や財産を守るため活躍する予定です。

白馬からのお便り
姉妹都市「白馬村」コーナー

長野県消防
防災ヘリコプター
12月21日 (月)
曜日、長野県
の新しい消防防
災ヘリコプター
が、松川ヘリポ
ートに飛来しま
した。操縦士が

住民基本台帳
(令和2年12月末日現在)
総人口 3,005 人
男 1,346 人
女 1,659 人
世帯数 1,580 世帯
(前月比: 総人口 4人減
世帯数 3世減)

第11回「くじら浜公園駅伝大会」中止のお知らせ

令和3年2月に予定しておりました第11回「くじら浜駅伝大会」は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けまして、開催を中止させていただきます。

太地町教育委員会